グローバル REIT ウィークリー
Global REIT Weekly

2026年9月第5週号（2026年9月29日発行）

amova アモーヴァ・アセットマネジメント　アセットマネジメント(am)をムーヴ(move)する

ご参考資料

先週（9月21日～9月25日）のグローバルREIT市場の動き

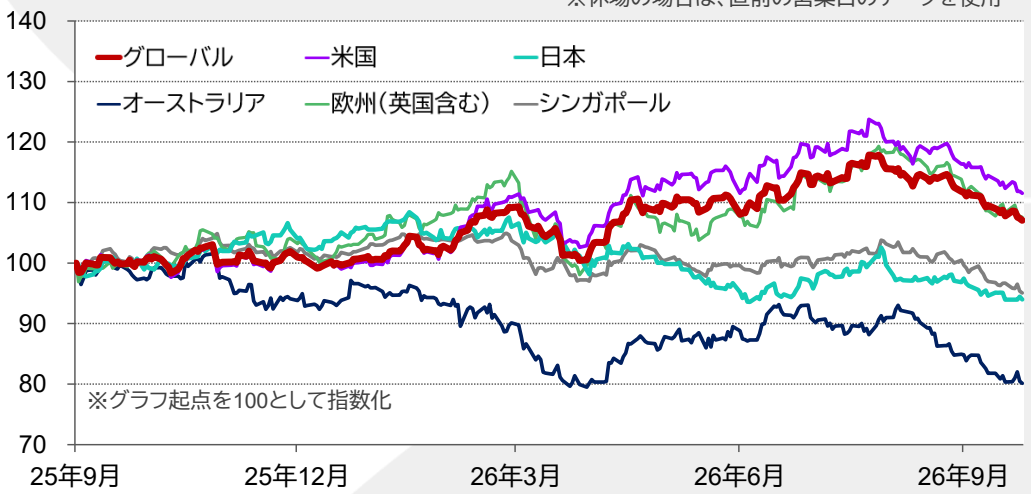
先週のグローバルREIT市場は、前週末比で下落しました。原油先物価格の上昇や主要国・地域における追加利上げ懸念などに伴なう長期金利の上昇が重石となりました。

- 米国REITは前週末比で下落しました。FRB（連邦準備制度理事会）高官の発言のほか、イランの大統領によるホルムズ海峡を巡る発言などを受けて原油先物価格が上昇したこと、9月のPMI（購買担当者指数）速報値が市場予想を上回ったことなどから利上げ観測が強まったことが重石となりました。セクター別では、多くが下落した一方で、ホテルや冷凍冷蔵倉庫などが上昇しました。
- カナダREITは前週末比で上昇しました。米国との貿易摩擦を巡る追加的な悪材料がみられず、地域ショッピングモールやヘルスケアを中心に堅調に推移しました。
- 日本REITは前週末比で横ばいとなりました。3連休明けは上昇したものの、その後は、原油高や欧米での金利上昇を受け、日本の長期金利も約30年ぶりの高水準となったことが嫌気されて、上げ幅を縮めました。
- シンガポールREITは前週末比で下落しました。前週までの堅調な推移の反動から利益確定売りがみられ、データセンターを中心に軟調に推移しました。

各国・地域のREIT価格の推移

期間：2025年9月初～2026年9月25日

※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

※2026年9月25日時点（1週間前＝9月18日、3カ月前＝6月25日、6カ月前＝3月25日、1年前＝2025年9月25日、3年前＝2023年9月25日）なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率（%）				
		週間	3カ月	6カ月	1年	3年
グローバル	836.70	▲ 0.7	▲ 5.8	5.5	7.7	36.8
米国	2,108.45	▲ 0.7	▲ 5.6	7.7	12.2	43.1
カナダ	1,445.88	0.4	▲ 8.3	2.4	2.7	20.6
欧州（ユーロ圏）	680.08	▲ 1.3	▲ 8.8	1.4	3.0	40.5
英国	87.60	▲ 0.2	▲ 2.2	14.3	13.6	20.7
日本	567.44	0.0	▲ 2.2	▲ 8.1	▲ 6.1	7.5
香港	633.25	▲ 0.1	1.7	2.6	▲ 0.9	19.8
シンガポール	728.26	▲ 1.7	▲ 5.7	▲ 3.1	▲ 5.0	7.8
オーストラリア	1,129.18	▲ 0.2	▲ 13.4	▲ 1.5	▲ 17.9	22.8

国・地域	先週末	騰落率（%）				
		週間	3カ月	6カ月	1年	3年
米ドル	157.28	0.3	▲ 2.8	▲ 1.4	5.0	5.6
カナダ・ドル	111.18	▲ 0.9	▲ 2.4	▲ 3.7	3.5	0.5
ユーロ	179.15	▲ 0.6	▲ 2.6	▲ 2.8	2.5	13.6
英ポンド	208.31	▲ 0.9	▲ 2.4	▲ 2.3	4.2	14.6
香港ドル	20.05	0.3	▲ 2.8	▲ 1.7	4.2	5.3
シンガポール・ドル	123.14	0.1	▲ 1.3	▲ 1.1	6.3	13.0
オーストラリア・ドル	110.45	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 0.3	12.7	15.5

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス（▲）の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

ラサール インベストメント マネージメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成
※当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数（現地通貨ベース・トータルリターン）のデータを使用しています。
※各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。